　　令和５年度　大船渡市企業版ふるさと納税活用予定事業（寄附募集事業）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 事業概要 | | 寄附目標額 |
| ①大船渡アスリート応援団事業 | 大船渡市ゆかりのアスリートへの応援を通じて賑わい創出、活気あるまちづくりを推進する。  　特にも、千葉ロッテマリーンズ・佐々木朗希選手の活躍を受け、全国的に当市への関心が高まっていることから、千葉ロッテマリーンズとの協賛試合等を通じた大船渡ファンの掘り起こし、メディア露出・SNSを通じた情報発信、シティプロモーションにつなげることで、交流人口・関係人口の創出を目指す。 | | 1,612千円 |
| ②奨学金返還支援補助金事業 | 大船渡市の産業を担う人材を確保し、その人材の本市への定着を促進するため、市内の事業所に勤務し、奨学金を返還する方に対して、奨学金の返還を支援する補助金を交付する。  補助額は、申請年度内に返還した奨学金の額の２分の１以内の額（上限12万円／年）、補助対象期間は、最大３年間とする。 | | 2,400千円 |
| ③水産・食産業の競争力強化事業 | 近年の主要魚種の記録的な不漁を受け、新規養殖や加工原魚の魚種転換等に対応することにより、漁業者や水産加工業者等の経営安定化・競争力強化を図る。  ・新規養殖試験補助金（市内の漁業協同組合が実施する新たな養殖実証試験を支援）  ・水産加工原魚転換支援事業費補助金（市内の水産加工業者が行う加工原魚の魚種転換の取組を支援）  ・沿岸地域基幹産業DX推進事業費補助金（市内の水産加工業者が新たなデジタル技術を用いて新商品の開発や生産・管理の効率化の方式を導入する取組を支援） | | 10,330千円 |
| ④さかなグルメのまち地域振興事業 | 大船渡の新鮮で豊富な水産物を、よりおいしく調理・加工することを促進し、官民一体で街をあげてプロモーションを行うことで付加価値を高めるとともに、水産業並びに観光業の振興を図る「さかなグルメのまち大船渡」を目指す。  ・さかなグルメフェアの実施  ・さんま大漁旗コンテスト  ・各種イベントへの出展 | | 1,500千円 |
| ⑤起業支援事業（６次産業化支援事業） | 地域経済の底上げを図るため、市場の変化に対応した成長を起こす人材の育成、開業及び開業後における経営安定化、商品開発等新事業試行等に要する各種支援を総合的に行うことにより、市内事業者等による起業や第二創業・事業拡大への挑戦を後押しする。  ６次産業化支援事業では、中小企業者及びそれらの団体が地域の農林水産物を活用した加工品等の開発や、地域の農林水産物を加工・販売するための施設等を整備する事業に対し補助金を交付し、当市の地域産業の活性化を図る。 | | 2,000千円 |
| ⑥移住・定住促進事業 | 人口減少や少子高齢化の進行により、産業活動の停滞から地域コミュニティの維持、市の行財政に至るまで、多方面にわたる影響が懸念されており、人口減少への一定の歯止め、地域づくりの担い手の確保による地域力の維持・強化等を図るため、本市への移住・定住を促進する。  移住コーディネーターによる移住相談や情報発信、移住者交流会の実施、移住支援金の交付のほか、若者・移住者空き家取得奨励金、空家バンク活用奨励金、空き家改修工事補助金等の交付などを実施。 | | 1,500千円 |
| ⑦コンテナ定期航路利用促進事業 | 大船渡港におけるコンテナ定期航路の利用促進を図るため、航路を利用する荷主や運航船社に対し輸送費や運航経費の一部を助成する。  ・定期航路利用奨励補助金  ・定期航路大口荷主補助金  ・定期航路内航船運航費補助金 | | 10,000千円 |
|  |  | 寄附目標額合計 | 29,342千円 |

※　企業版ふるさと納税活用予定プロジェクトは、令和５年２月16日現在の予定であり、今後、事業名、事業概要、寄附目標額の変更のほか、事業の取り下げ、または事業を追加する場合がある。